

諏訪湖周辺の美術館・博物館が様々なイベントを行う、諏訪湖まちじゅう芸術祭。

オープニングイベントは、「諏訪の長い夜」と題して、諏訪市美術館では夜9時まで開館時間を延長し、ワークショップやギャラリートークを行いました。



スポイトや筆で絵の具をたらしませ

絵の具がにじんで混ざっていく様子がきれいで、思わず歓声があがりました！夢中になって何枚も作ります。



色の順番を考えながら・・・

好きな模様になったら、ビニール傘に張り付けてもらいます。この傘は、暗くなったらあかりが灯され、「かさのかさ」＝「傘のランプシェード」になります！

## 諏訪湖まちじゅう芸術祭 オープニングイベント 「諏訪の長い夜」 報 告

2017.7.15～16

まずは和紙染め体験です。小さなお子さんから大人まで楽しめるワークショップです。

まずは和紙を折ってから好きな形に切ります。その後、広げた和紙に霧吹きで水をかけて湿らせます。好きな絵の具を筆やスポイトでたらしめていくと、じんわりにじんで模様ができます。



いろいろな色を使って染めていきます。  
絵の具が広がり、色が混ざり合っ  
ていきます。



金魚型の和紙もありました

皆さんの作った和紙染めで彩られた「かさのかさ」は、こんなに幻想的な光になりました！ご参加下さったみな様、ありがとうございました。



夜間開館中、美術館の玄関は幻想的な光に包まれます

夜8時から、学芸員によるギャラリートークを行いました。

今回は、当館唯一の常設展示「細川宗英」、現在開催中の特集展示「織田昇展」、収蔵作品展「いろいろな表現」から、参加者にトークを聞きたい展示を選んでいただきました。

15日は、全てリクエストいただいたので、順番に解説をしていき、16日は織田昇展について解説させていただきました。皆さま熱心に聞いてくださいました。夜にもかかわらず、お集まりいただき、ありがとうございました！



暗くなったら「かさのかさ」に、あかりを灯しました。



展示解説中です



熱心に聞いてくださいました。

## 諏訪湖まちじゅう芸術祭とは・・・

周囲16キロの諏訪湖の周りには、個性豊かなミュージアムが集積しています。

7月15日～8月31日までの芸術祭の期間中は、諏訪湖周17の色とりどりの美術館・博物館が様々なイベントを行います。信州・諏訪の文化・芸術に触れる48日間です！